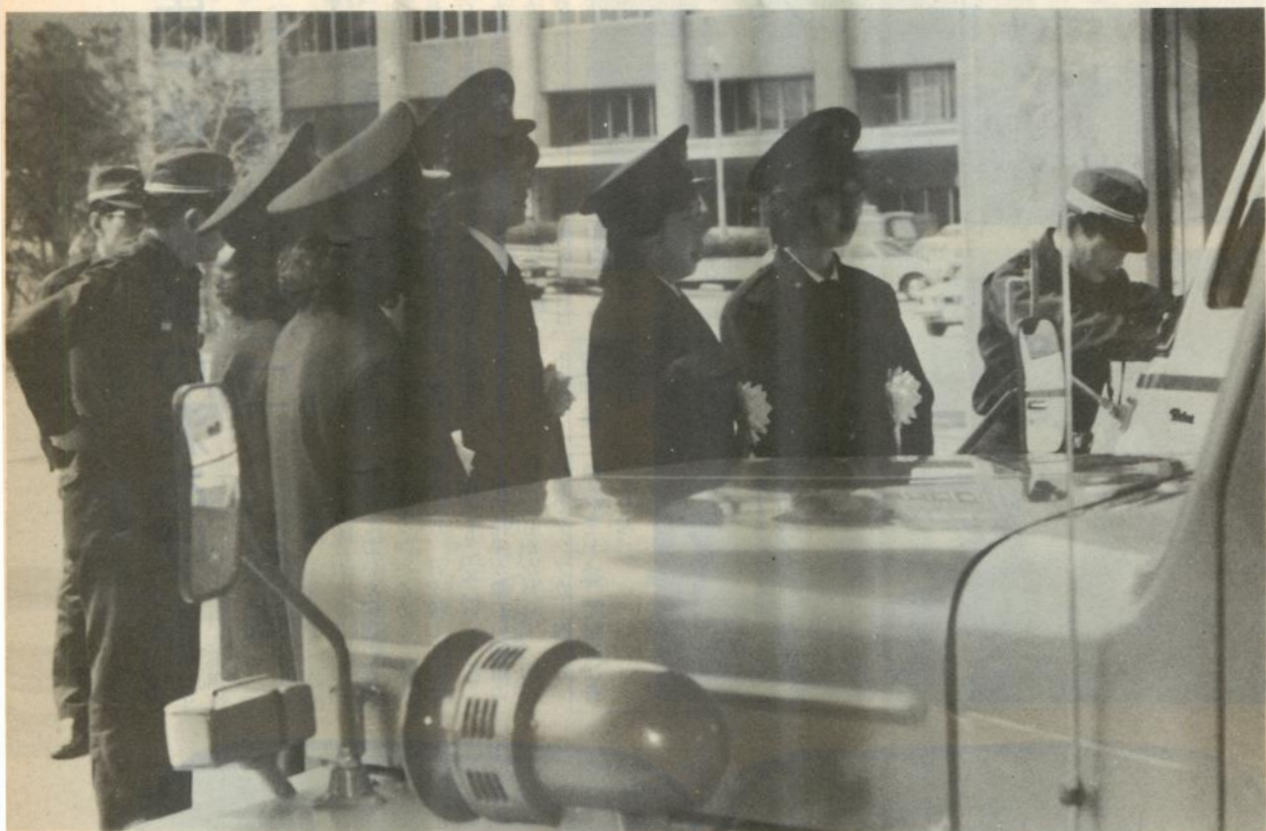


広報 ごよがわら

発行所
五所川原市役所
494号
昭和56年5月1日
印刷 株式会社印刷工業

市の人口 男 25,681人 世帯数 14,514
53,069人 女 27,388人 (昭和56年4月1日現在) 住民基本台帳から



“台所の火にご注意を”

一日婦人消防官が活躍

「あなたです 火事を出すのも・防ぐのも」
春の火災予防運動最終日の4月16日、五所川原地区
消防事務組合で「一日婦人消防官」が行われました。

この日、一日婦人消防官になったのは、市内豊成の
デパート店員中川陸子さん(19)ら5人です。

5人は、松山消防長から一日婦人消防官の辞令を受
けたあと、通報・出動訓練や救急業務等を学び、さっ

そくデパートの査察研修や総合訓練の実際を参観しま
した。

制服・制帽を身につけた一日消防官は、「緊張で身が
引き締まる思い。消防官の苦勞がよくわかります。家
庭では、もっと火の取り扱いに注意して下さい……」
と語っています。

(写真=4月16日、五所川原消防署で)



春のクリーン作戦 本番

官民一体で側溝の泥あげ

国道から約二十トン除去

春のクリーン作戦が行われている四月二十日、国道339号線で寺田市長はじめ市の関係課長、地元町内会などおよそ百人が出て、側溝からあげた泥の運搬作業を行いました。

この日の作業には、五所川原土木事務所、五所川原警察署、市町内会連合会も応援に出、ダンプ、ショベルカーなど八台の車両も出動しました。

作業に先立って、寺田市長が、「きれいなまち五所川原実現のため、春のクリーン作戦運動の輪が、市民一人一人に広がるようがんばってほしい」と励ましました。

このあと一行は、市長を先頭に旧ロータリーを基点とした、敷島町五能線踏切から栄町交差点間で

二班に分かれ、すでに町内であげておいた側溝の泥やゴミをショベルカーに次々積み上げ、汗を流していました。車の往來が激しい国道の作業にもかかわらず、約一時間でダンプカー四台分、およそ二十トンの泥を運び去りました。



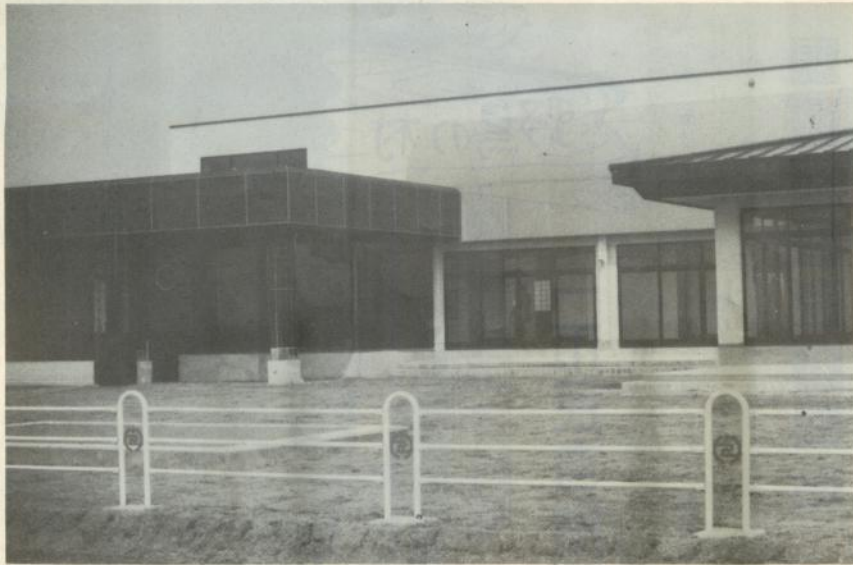
県青年海外派遣員を募集

- 訪問国 ヨーロッパ(予定)
- 期間 八月二十日(土)～九月十日(木)
- 派遣人員 一人(当市への割当)
- 経費 七十八万六千円のうち個人負担二十一万六千円の予定
- 応募資格 市内に居住し、日本国籍を有する二十歳以上三十歳未満の男女。(四月一日現在)健康で、伝染性の疾患のない方。
- 申込み締切り 五月六日(木)
- 申込み先 市内栄町二〇、国連青少年の家(☎三六〇二番)

保育所(園)児の二次受け付け

市では、昭和56年度の保育所(園)に入所する児童の第二次申請を受け付けています。

- 入所できる保育園
かまや保育園(鎌谷町)、さくら保育園(平和町)、津軽野保育園(米田)、長橋保育園(神山)、たかたて保育園(飯詰)
 - 受付場所 市福祉事務所
 - 入所申請用紙
当所及び各保育所(園)にあります。
- 詳細については、市福祉事務所(☎2111番・内線243番)へお問い合わせ下さい。



構造改善センター松島、完成 コミュニティ活動にご利用を

昨年十月初旬から総工費九千五百十八万円をかけ、悪戸部落入り口近くに建設していた「構造改善センター松島」が完成し四月二十二日、寺田市長をはじめ工事関係者、住民協議会など合わせて百二十人が出席し、落成式が行われました。

完成した「構造改善センター松島」は、三千平方メートルの敷地に床面積五百九十七・五平方メートルの鉄骨造り平屋建てで、約二十台の駐車設備もあります。

結婚披露宴等に利用できる百畳敷きの大広間のほか、調理、作法、和室、事務室も完備、地域のコミュニティ(語らい)活動の場として利用が期待されています。

なお、これまで元松島支所で行っていた市の連絡業務は、四月一日から同センターで行っております。

□センター所在地
市内金山字竹崎四八〇

□センター電話
☎③④二九四二番

きれいな環境は、私たちの手で

雪どけ後の通りを清掃 下平井町青年部の十五人

「きれいな環境は、私たちの手で」
下平井町内会青年部(和田富勝部長、部員三十八

人)は四月五日、半日がかかりで町内の清掃奉仕をしました。

この日は、朝八時から部員十五人がホーキやスコップを手にして集まり、雪どけで汚れた県道や側溝のゴミや泥を上げ、ダンブで八台分を運びました。

同青年部では、昭和五十一年から毎年春と秋の二回、町内の清掃奉仕をしているほか、冬には老人ホームや出稼ぎ留守家庭の雪おろしを奉仕するなど、活動を続けています。

受けられる国民年金は ひとつです

国民年金には各種の給付がありますが、受けられるのはひとつです。

例えば、障害者になって障害年金を受けている主婦は、夫が死亡したとき、母子年金を受ける資格ができますが、両方は受けられません。

また、障害年金を受けている人は、65歳になると老齢年金を受ける資格もできますが、このときも受ける年金はどちらかのひとつです。

いずれも、自分に有利な年金を選んで受けるようにして下さい。

詳しいことは、市社会課・国民年金係へお問い合わせ下さい。

交通 移動・巡回相談所

五月は次の日程で開設します。
ご利用下さい。

□とき 五月十三日(水)、二十七日(水)

午前十時から午後二時まで

□ところ 市民文化会館別館(旧中央公民館)

青森県交通事故相談所

五所川原市市民相談室



開村を記念し



ご家族でどうぞ!

「市民自然観察会」

自然に恵まれた野鳥と野草の宝庫、飯詰・味噌ヶ沢「野鳥の村(家)」が五月十日

日(日)開村されます。開村を記念し、市民自然観察会を開きますので、

皆さんのおいでをお待ちしています。
□日時 五月十日(日)

現況届を忘れずに

五月は提出年金(国民年金)の障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡婦年金を受けている方が「現況届」を提出する時期です。

この「現況届」は、あなたや家族の状態などに変化がないかを確認し、引き続

提出期限は五月二十日

き年金が受けられるかどうかを調べる大切な手続きです。もし、提出しなかったり遅れたりしますと、年金の支給が止まったり、遅れた

たの住所へお手紙を差し上げますから、それに基づいて書類を用意して下さい。提出する書類は、年金証

野鳥観察会 午前六時三十分～八時三十分

野草観察会 午前十時～午後二時三十分

□場所 飯詰・味噌ヶ沢「野鳥の村(家)」

□講師 津軽植物の会会員 日本野鳥の会会員

□会費 バス利用の方だけ 一人五百円

□お申込み 五月六日(水)まで、市教育委員会・社会教育課(☎552211 一番・内線二五〇番)

□その他

①バス利用者の集合方法 野鳥観察会午前六時三十分まで市民文化会館前

野草観察会午前九時三十分まで市民文化会館前

②山の中を歩きますので、長靴を持参して下さい。

りますから、必ず期日(五月二十日)までに市社会課・国民年金係に提出して下さい。

五月十日頃までに、あなた

書、住民票の抄本、印鑑等ですが、母子年金の方は住民票の謄本を、障害年金の有期の方は、これらのほかに診断書、レントゲン写真のほか、病状によっては心电图、断層写真等の書類をご持参のうえ、国民年金係へ提出して下さい。詳しいことは、市社会課・国民年金係へお問い合わせ下さい。

「市民講座」の受講生募集

市中央公民館では、昭和56年度の「市民講座」の受講生を募集します。ふるってご応募下さい。

- 募集人員 50人
- 対象者 市内の在住者で、年齢、性別は問いません。
- 学習内容 国際問題、政治経済、マスコミ、社会問題、文学、一般教養等
- 申込み期限 5月末日
- 申込み先 鎌谷町 117-7、市中央公民館 (☎556056番)
- 申込み方法 電話で、住所、氏名、年齢、電話番号をお知らせ下さい。

平山さん、三十万円寄付



市内旭町の平山栄一さんは四月十六日、市教育振興会の基金に役立てて下さいと二十万円、また福祉事業に役立てて下さいと十万円をそれぞれ寄付、鈴木教育長へ託しました。

先に亡くなった母フクサさんの香典返しで贈ったもので教育振興会等へ

「くらしと趣味の教室」受講者募集

市勤労青少年ホームでは、次の日程で「くらしと趣味の教室」を開きます。ふるってご応募下さい。



- 受講資格 市内に住所、または勤務先を有する15歳以上30歳までの勤労青少年。(申し込みと同時に会員登録をして下さい)以前に受講された方でも結構です。
- 受講料 無料です。(ただし材料費は本人負担です)
- 申し込み締切り 5月11日まで
- 申し込み先 市勤労青少年ホーム(☎343602番)
- 時間 午後6時30分から午後8時30分まで

* 募集教室の内容 *

教室名	男・女	主目的	と き	毎週	定員
茶 道	男・女	茶道の作法	5月11日～7月13日	月	10人
煎 茶	〃	煎茶の作法	5月13日～7月15日	水	10人
ギ タ ー	〃	クラシック中心	5月14日～7月16日	金	10人
写 真	〃	現像・写し方等	5月15日～7月17日	金	10人
絵 画	〃	初心者のために	5月19日～7月21日	火	10人
生 花	〃	生花の修得	5月21日～7月23日	木	15人

印紙税の税額が変わりました

印紙税法の一部が改正になり、五月一日以降に作成される文書から適用になります。

□主な改正点

1 税率の引き上げ

最低税率は、一通または一冊につき二百円になりました。

また、それぞれの税率が二倍に引き上げられたほか、土地売買契約書、約束手形、

売上代金の受取書などのうち、契約金額等の高価なもの、二倍以上に引き上げられているものがありますのでご注意ください。

約金額等の記載のある見積書等を引用している場合は、その金額に応じた印紙税がかかることになりました。詳しくは、五所川原税務署、または税務相談室へおたずね下さい。

2 契約書の記載金額

第一号文書(土地売買契約書など)、または第二号文書(請負契約書など)は、

額の一覧表は、市や金融機関の窓口にも備えてありますのでご利用下さい。

たとえその契約書に金額が記載されていなくとも、契

(五所川原税務署)

はかりの検査は必ず受けよう

昭和五十六年度の定期計量器(はかり)の検査日程は、四月十五日発行の市広報に掲載しましたが、該当者は必ず検査を受けるようにして下さい。

なお、五小学区と大町の受検場所、中央集会所(上平井町)は、元五所川原郵便局跡です。

街頭献血のご案内

移動採血車「青い鳥号」が次の日程で街頭献血を行います。

ご協力下さい。

□とき・ところ

○五月十八日(月) ○午前十時三十分から正午まで、上平井町・五所川原電報電話局内

○当日午後一時三十分から三時まで、栄町・県合同庁舎前

あなたも献血手帳を

「妊娠中毒症」について

医師会と家庭を結ぶ、「みんなの健康教室」が次の日程で開かれます。

お気軽においで下さい。

今回のテーマは、「妊娠中毒症」についてです。

□とき 5月22日(金)午後1時から

□ところ 産経会館四階ホール

□主催 北五医師会、五所川原市民保健協議会

年間をとおして聴講された方に、修了証と記念品を差し上げます。

みんなの健康教室

「母親学級」を開設

丈夫な赤ちゃんを育てよう

丈夫な赤ちゃんを生み育てるため、また安心して生産の準備ができるよう、五所川原保健所では次の日程で「母親学級」を開きます。ぜひご出席下さい。

- 五月十三日(水) テーマ「出産」
- 五月二十七日(水) テーマ「赤ちゃんの保育」
- 受付時間及び場所 いずれも午後零時四十五

分から五所川原保健所

□持参するもの
母子健康手帳

善意銀行預託者

- ▽井上さな(難田町)▽電報電話局共済会(上平井町)▽山川澄江(漆川)▽中野茂(八重菊)▽小山慶一(姥越)▽中三株式会社(本町)▽ライオンズクラ

ブ(田町)▽東北電労五所川原分会青年部(田町)

- ▽山口勝雄(布屋町)▽北五美容組合(布屋町)▽西北中央病院産婦人科(布屋町)▽石崎きよ(弘前市)▽小山田鳳隆(末広町)▽佐藤靖倫(森田)▽五所川原第一高校普通科一年A組(元町)▽宮崎妙子(鎌谷町)▽唐川きぬ(石岡)

年金のはなし

その4③

満二十歳になっても、昼間部の大学生は任意加入です。

国民年金では、高等学校や大学の学生、生徒は強制加入の対象から除外し、加入を

任意として認めることにしております。

これは、学生や生徒たちが一般的にその学校を卒業して会社等に就職した場合に、厚生年金保険等の職域の年金制度に加入することが予想されるので、それまでの間、希望する方だけ加入させようという趣旨に基づく

ものです。

これ以外の学生や生徒、つまり前述の学校以外に在学している人や定時制課程、夜間部の学生、あるいは通信教育を受けて

希望すれば加入できる人(任意加入)

いる人たちは、すでに社会に出て働いている人が多いので、国民年金制度では強制加入となっておりません。

したがって、洋裁学校、美容学校、調理及び栄養学校等の各種学校の学生は、強制加入に該当し、二十歳になった時に国民

年金の資格がありますから、すぐに加入の手続きをする必要があります。届け出をしないで放っておくと、国民年金の保険料は二年を経過すると時効になり、納めることが出来なくなるので、将来、年金を受けられなくなる恐れがあります。

なお、強制加入の被保険者が会社や役所等に勤めるいわゆるサラリーマンと結婚した場合は、その時から国民年金の加入は任意となります。

サラリーマンの奥さんになった場合には、その夫の厚生年金保険等で一度の年金の保障がされて

いますが、その保障は必ずしも十分であるといえないので、引き続き任意加入することが望ましく引き続き任意加入したい時は、その旨を届け出ればよいことになっていきます。

また、任意加入の昼間部の大学生でも、万一、けがをして

も障害年金等の給付もあり、会社、役所に就職して厚生年金等に切り替わっても年金は通算になるので、加入した方が有利になります。

ただし、任意加入の場合は、生活が苦しくても保険料は免除できません。必ず納めなければなりません。



川柳

岩木吟社

菊池 ふみを

完成の汗美しく虹に映え

青山 一粹

孤立した背中に母と父が居る

山川 草林

無駄だとは知っても神へ手を合

わせ 阿部 枯葉

晴れの日も内助の功は出たが

ず 加藤 彩人

母と児の絆乳房で会話する



ふれあい大きく

児童福祉週間(5月5日~11日)

広報紙の早期配布にご協力下さい